

木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(24年5月分)

1. 調査実施期間 平成24年 4月20日 ~ 5月10日
2. 調査実施方法
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
5月分の回答企業数は 25社、回収率は 64.1%である。
3. 判断指数の算出方法
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		24/5月	24/6月	24/7月
仕入動向	国産材	-19.4	-8.3	-8.3
	外材	-27.1	0.0	-6.3
販売動向	国産材	-22.2	-2.8	-2.8
	外材	-20.8	2.1	-4.2
在庫動向	国産材	-20.6	-14.7	-8.8
	外材	-18.8	-4.2	-6.3

仕入れは、先行き不透明感もあり、国産材、外材とも大きなマイナスだが、7月に向けマイナス幅縮小。販売は、国産材、外材とも大きなマイナスだが、7月に向け多少好転。在庫は、国産材、外材とも先行き不透明で国産材、外材ともマイナス基調だが、7月に向けマイナス幅縮小。

(2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	24/5月	24/6月	24/7月
スギ正角(グリーン)	0.0	0.0	0.0
スギ正角(KD)	-4.2	0.0	0.0
ヒノキ正角	0.0	0.0	0.0
ヒノキ土台角	0.0	0.0	0.0
米ツガ正角(現地挽)	0.0	0.0	3.6
米ツガ防腐土台角	0.0	0.0	0.0
米ツガ割物(現地挽)	-3.3	3.3	3.3
米マツ平角	0.0	0.0	0.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	-8.3	-4.2	-4.2
ホワイトウッド集成管柱	-7.7	3.8	11.5
レッドウッド集成平角	-9.1	4.5	9.1
型枠合板(輸入)	-11.1	5.6	11.1
針葉樹構造用合板	-30.0	-5.0	5.0
針葉樹構造用合板(厚物)	-16.7	0.0	11.1

スギ正角(グリーン)、ヒノキ正角、ヒノキ土台とも横ばい、スギ正角(KD)はやや弱い、7月に向け保合いに。米ツガ正角(現地挽)、土台、米ツガ割物(現地挽)は横ばい、ないしやや弱い、7月に向け正角及び割物は、やや強保合に。米マツ平角は、横ばい。北洋アカマツタルキは、やや弱保合で推移。WW集成管柱、RW集成平角ともマイナスだが、7月に向けやや強保合いに。合板は輸入、構造用、厚物とも弱含みも、先行き保合いないし、やや強保合いに。

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>米マツ一般材丸太の、米材4月積み輸出価格若干下げ。カナダ材FASはオールド強含み、セコグロは保合変わらず。アラスカ物スプルス丸太の出材遅れから白系丸太の高値続いている。(東京：米材問屋)</p> <p>品薄のものは仕入れする。(東京：集成材等問屋)市況悪いため仕入れには慎重になるが、良材は積極的に買う。(東京：集成材等問屋)</p> <p>構造材は弱気ムード一色、不振は当分続きそう。(東京：外材問屋)仕入れ価格はツガ、マツともに値上げ。(東京：外材問屋)</p> <p>仕入れは控えめ。(東海：外材問屋)</p> <p>荷動き悪く必要なものだけ仕入れている。(東京：南洋・中国材問屋)産地雨季明けも湯水のため原木搬出進まず相変わらず原木不足で高値。(東京：南洋・中国材問屋)産地の原木事情が悪く、配船も少なくなった。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>小安い場面がある。小割類が不足。(東京：国産材問屋)スギ役物はこの時期に手当しておきたい。(東京：国産材問屋)</p> <p>内外材とも、仕入れ控えめ。(東京：仲買・小売)</p> <p>前月と変わらず。(大阪：仲買・小売)</p>
販売動向	<p>米マツ一般材丸太は、京浜マーケットではメーカーの新材手当ほぼ一巡し問屋への引き合い落ち着いている。スプルスの不足感は丸太、フリッチとも同じで入荷待後、早々に完売が続く。(東京：米材問屋)</p> <p>5月は多少落ちるが、6月は増えると予測。(東京：集成材等問屋)ここ2カ月間動きは非常に悪い。連休明けも開店休業状態。(東京：集成材等問屋)</p> <p>低調。(東京：外材問屋)これ以上の悪化は無いものと予測。(東京：外材問屋)</p> <p>依然プレカットの受注少なく、材料仕入れ控えめ。(東海：外材問屋)</p> <p>造作の仕事少なくバンドルの荷動き悪い。(東京：南洋・中国材問屋)単価厳しく相変わらず逆ざや商売。(東京：南洋・中国材問屋)低調。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>商いは底ばい状態、柱良材は供給先細り気味。(東京：国産材問屋)連休明けもパットせず。(東京：国産材問屋)</p> <p>売れない。入金も悪い。(東京：仲買・小売)新築が決まりそうで、そうなれば木材の動きも出てくる。今はあっても建材中心。(東京：仲買・小売)戸建現場減少気味、かつ距離的に遠方が多くなっている。ゼネコン関係の現場の動きを感じる。(東京：仲買・小売)</p> <p>前月と変わらず。(大阪：仲買・小売)新築、リフォームの仕事の量が減少、忙しくなりそうにない。(大阪：仲買・小売)</p>
在庫動向	<p>京浜マーケットでの米マツ丸太は、3月入荷分新材がほぼ完売状態で不良在庫は全く見あたらない。(東京：米材問屋)仕入れを調整し、在庫増やさない。(東京：外材問屋)当用買いで在庫は安定。(東京：外材問屋)</p> <p>在庫状況ほぼ横ばい。(東海：外材問屋)</p> <p>これから在庫を絞る予定。(東京：集成材等問屋)</p> <p>出荷少なく在庫増。(東京：南洋・中国材問屋)入荷あるが量的に少なく相変わらず品薄状態。(東京：南洋・中国材問屋)入荷減も売り上げ低調につき在庫適正。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>スギ小割役物が足りない。(東京：国産材問屋)</p> <p>前月と変わらず。(大阪：仲買・小売)</p>
2. 価格動向	
スギ正角	<p>構造材は全くだめ。(東京：国産材問屋)</p> <p>変化なし。(東京：仲買・小売)</p> <p>外材が弱くスギの需要少ない。グリーン材に限っては取り扱いも無い。(東京：仲買・小売)</p>
ヒノキ正角 土台角	<p>変わらず。(東海：外材問屋)</p>
米ツガ	<p>割物は現地生産が限られており値上げできるが、絶対量の多い角は?。(東京：外材問屋)</p> <p>変わらず。(東海：外材問屋)</p> <p>良材が少ない。(東京：仲買・小売)</p>
米マツ平角	<p>無風。(東京：外材問屋)変わらず。(東海：外材問屋)</p>
北洋アカマ ツタルキ	<p>横ばい。(東京：仲買・小売)</p>
WW・RW 集成材	<p>集成平角はまだ弱含み。(東京：外材問屋)</p> <p>管柱先物は6月入荷からやや上昇。国産管柱、RW・EW平角用ラミナもやや上昇と予想、荷動きは受注状況による。(東海：外材問屋)</p> <p>価格は今が底で、需要が出てくれば必ず上がると予測。(東京：集成材等問屋)</p> <p>多少は値を戻すがユーロ安があり、今後は判らない。(東京：仲買・小売)</p> <p>W.W小割m3当たり1,000円の値戻し。(大阪：仲買・小売)</p>
合板	<p>変わらず。(東海：外材問屋)</p> <p>構造用合板は在庫過剰。(東京：合板問屋)</p> <p>先月は思いの外落ちた、反発の話聞かれず暫く停滞か。(東京：仲買・小売)</p> <p>少し値下がりあるものの、あまり変動なし。(大阪：仲買・小売)</p>